

## 原稿執筆時の留意点

### 1 表記(タイトル)・副題(サブタイトル)の明記

メインタイトル: 全体像を表すもの

サブタイトル: 具体的内容を表現する

### 2 文献について

#### 1) 引用文献と参考文献の区別

・引用の場合は本文中に“頭注“を入れる。

例えば 西元は 1)「小集団活動の基盤は、コミュニケーションである」といっている。

または 「小集団活動の基盤は、コミュニケーションである」1)といっている。

どちらでもよい。

・引用する文章は原文通り正確に(仮名遣いも忠実に)。

・巻末に 1) の文献を明記する。

#### 2) 文献表記のしかた

・雑誌の場合

著者名(姓名): 論文名、雑誌名、巻数、号数、引用頁、発行年

・書籍の場合

著者名(姓名): 書名、引用頁、発行所(出版社)、発行年

筆者が複数の場合は筆頭筆者名・他 とする

単行本の発行年の表記は要注意

例えば 西元勝子他: 固定チームナーシングー責任と継続性のある看護のために

発行 1999年10月15日 第1版第1刷 →これが発行年 第1刷は記載不要

2004年7月15日 第1版第5刷 →刷は、増刷(版を重ねて刷った日時)

2005年10月1日 第2版第1刷 →これが発行年 月日は不要

2012年10月1日 第3版第1刷©

### 3) 孫引きについて

自身が参考にした書籍にすでに頭注や出典表記のあるものは、原著にあたる必要がある。

### 4) 図表などオリジナリティの高いものの引用については「転載許諾」(著者と版元に)が必要。原著の掲載頁のコピーを添付して許諾をうける。

(MOTOCOM資料)